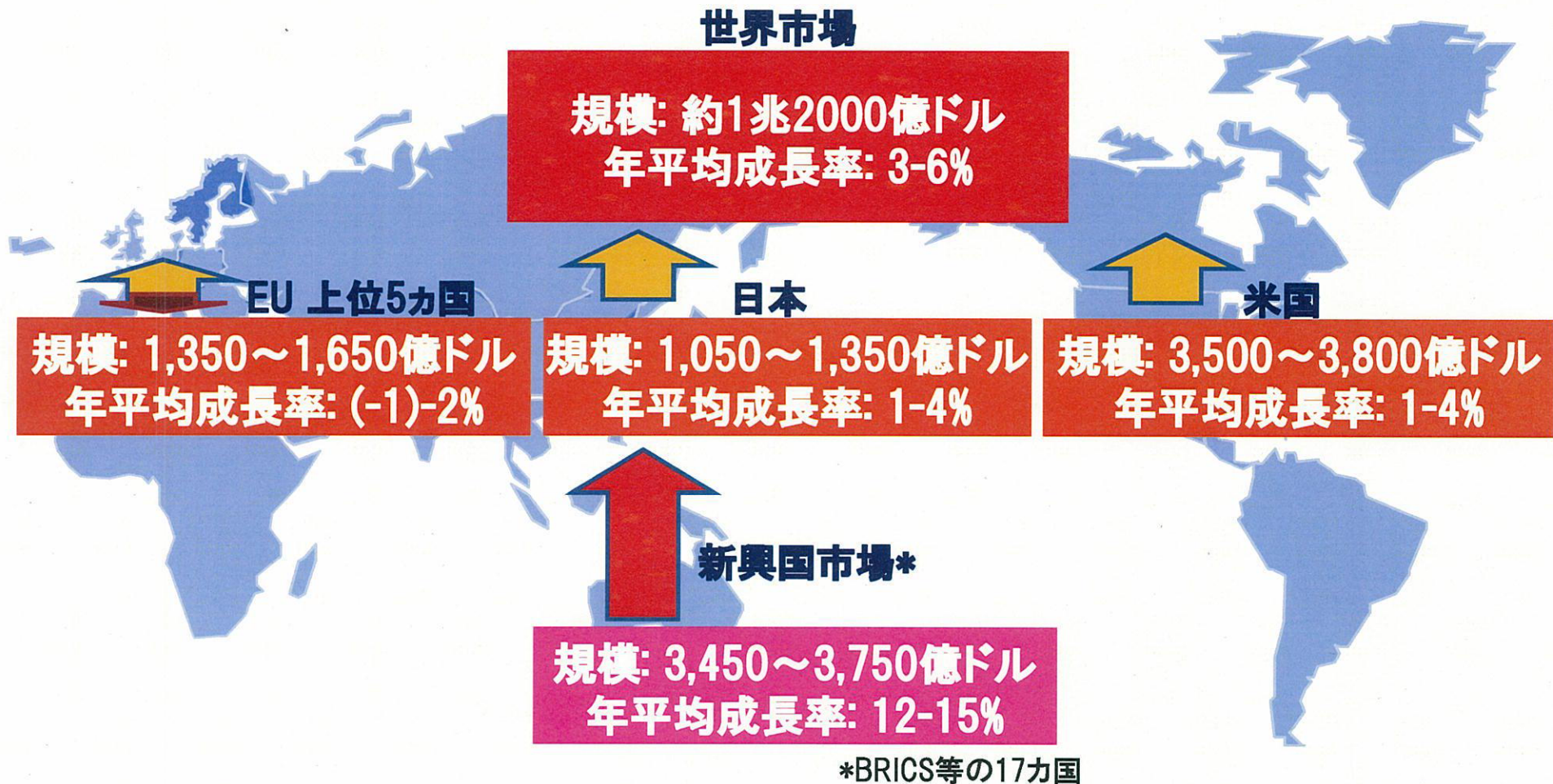


4. アジア地域における革新的医薬品開発のための アジア諸国連携の強化・推進

世界の医薬品市場:2016年までの展望



Source: IMS Health Copyright © 2013 IMS Health Incorporated. All rights reserved.
“Global Use of Medicines : Outlook Through 2016” (IMS Institute of Healthcare Informatics) Reprinted with Permission.

4. アジア地域における革新的医薬品開発のための アジア諸国連携の強化・推進

日本がリーダーシップを発揮すべき事項

- 国民皆保険制度、医療制度の導出
- 審査体制の整備と人材の育成
- 優れた医薬品・医療技術の提供



- **官民が連携し、政治体制・経済・文化の多様なアジア圏で日本がリーダーシップを発揮し貢献**
- **アジアとともに発展し、その成果を国内へ還元する**

革新的新薬の創出等による
『国民の健康』の維持・向上

先端的研究活動による
『科学技術レベル』の発展に寄与

経済成長の牽引役として
『強い日本』の復活に寄与

End of Slide

【参考】わが国 製薬企業の決算概況

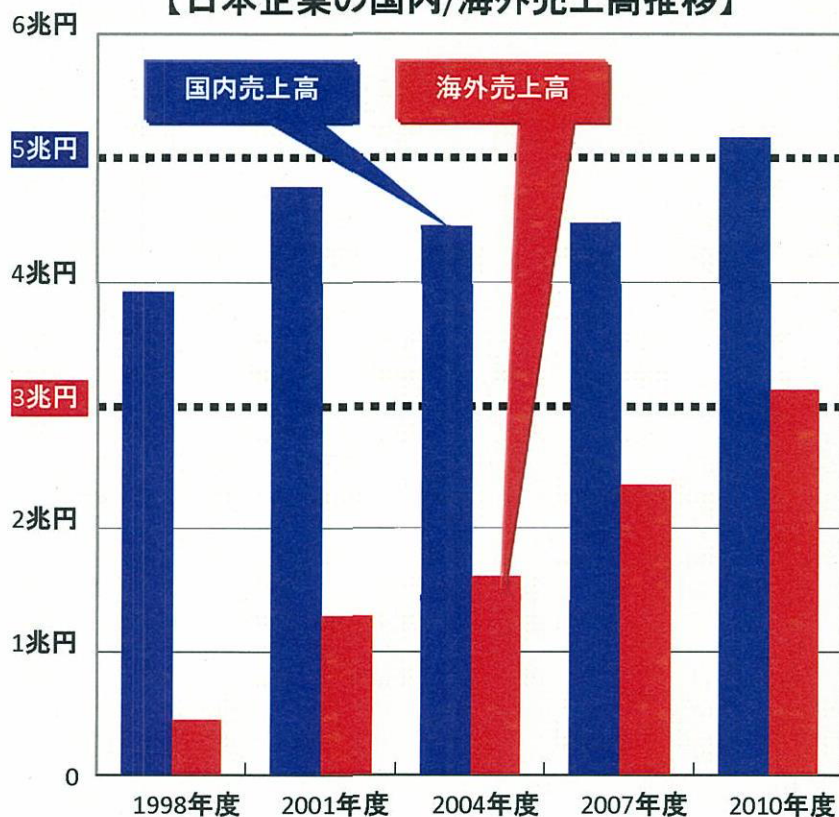
製薬協加盟日本企業(26社)の売上高構成

2010年度の海外売上高は、3兆円を上回っており、収入の約4割を海外から得ている。

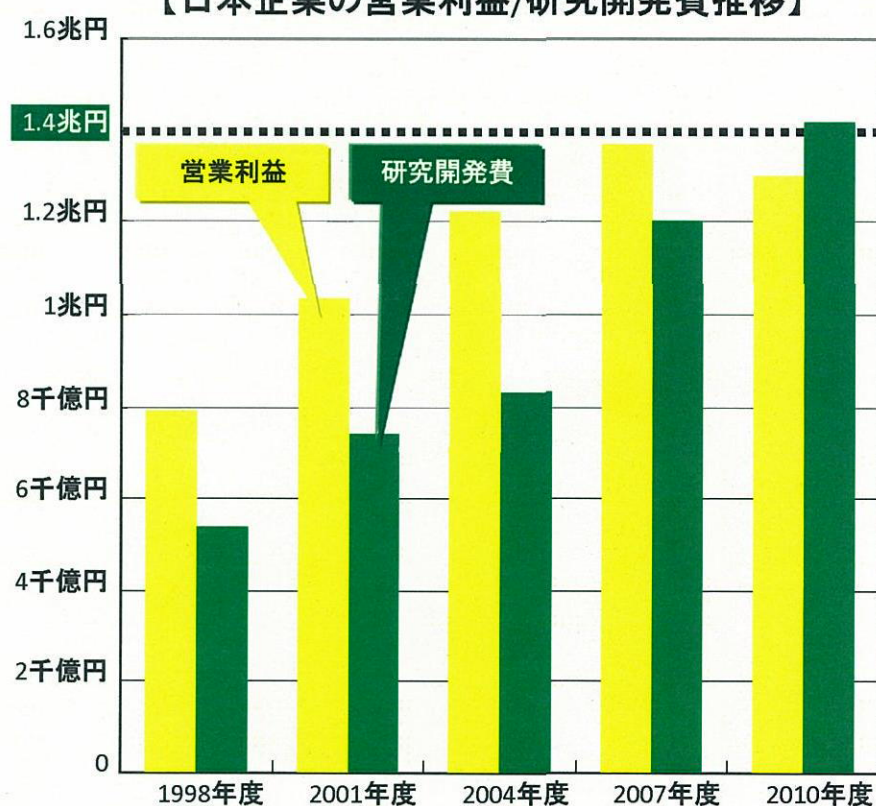
製薬協加盟日本企業(26社)の研究開発費

2010年度の研究開発費は、営業利益を上回る1.4兆円も投資している。

【日本企業の国内/海外売上高推移】



【日本企業の営業利益/研究開発費推移】



※国内売上高にはOTC、食品等のその他事業の売上を相当額含む

出典:製薬協加盟東証上場企業(26社)連結決算資料より集計(1998年度は単体)